

容量停止計画調整（対象実需給年度2027年度）供給信頼度算定結果について（算定結果の更新）

対象実需給年度2027年度の最終的な供給信頼度算定結果は以下の通りです。
STEP4終了以降のやむを得ない理由の審査において、一部の容量停止計画で誤登録が確認されたため、供給信頼度算定結果を修正しています。

- 【供給信頼度基準の留意点】
- 調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえてブロック構成を随時更新いたします。
 - 各STEP終了時点のブロック構成で調整不調電源の判定を行います。供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整不調電源の対象外として登録されます。
なお、減額に用いる減額率の算定は約定時点でのブロック構成（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国、ブロック3：九州）で算定を行います。
詳細については、最終ページの補足資料を参照してください。
 - 作業可能量も参考値[※]として公表します。
※作業停止量が作業可能量より下回る場合でもEUEが基準を超過する場合があります。

- 【容量停止計画調整業務の留意点】
- 10月末までに登録を行った容量停止計画が調整の対象となります。（調整期間中は新規の容量停止計画の提出はできません）
 - 調整期間中、週に2回を基本としてEUEの算定結果の公表を行います。
 - 各STEPの終了時点で調整不調電源の対象外の判定結果を容量市場システム上に登録します。

【今回のブロック構成】
STEP4終了時点の停止計画をもとに構成されたブロックは以下の通りです。
ブロックA：北海道・東北・東京
ブロックB：中部・北陸
ブロックC：関西・中国・四国
ブロックD：九州

各STEP終了時点における、調整不調電源の対象・対象外の判定結果については、容量市場システムにてご確認ください。
○判定結果の表示は下記のとおりです。
[A]調整不調電源の対象の場合
・日数：作業調整の結果に基づく結果
・減額率[%]：0.3000[※]
・広域機関判定結果：空白
[B]調整不調電源の対象外の場合
・日数：0.0000
・減額率[%]：0.0000
・広域機関判定結果：調整不調対象外
※：減額率、調整不調日数が両方変数のため、算定は減額率を0.3%相当で固定し、調整不調日数を算定します。

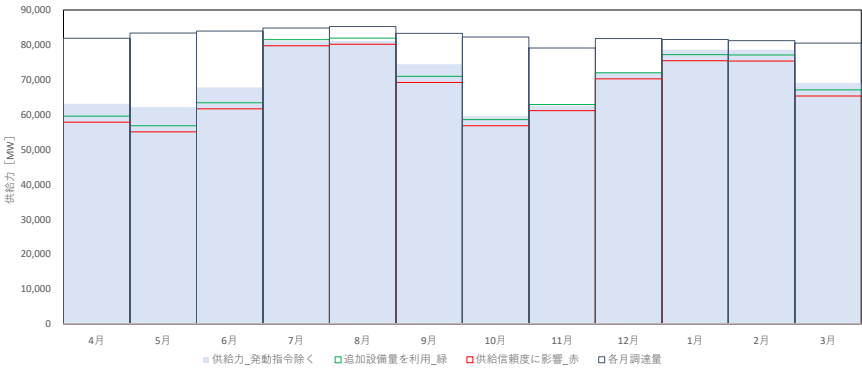
ブロックA：北海道・東北・東京

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準） 赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準） EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値	作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量 作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量 作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)
---	---

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.01930	0.03588	0.00131	22,311	24,055	18,761	0.0000
5月	0.01855	0.03604	0.00058	26,609	28,353	21,229	0.0000
6月	0.02464	0.04925	0.00068	20,563	22,307	16,162	0.0000
7月	0.00670	0.00934	0.00253	5,559	7,302	3,779	0.0000
8月	0.01655	0.02110	0.00638	5,554	7,298	4,117	0.0000
9月	0.01445	0.02210	0.00056	14,564	16,308	8,857	0.0000
10月	0.03807	0.06211	0.01218	23,703	25,447	22,721	0.0000
11月	0.01459	0.02490	0.01355	16,216	17,960	16,587	0.0000
12月	0.00235	0.00424	0.00039	12,044	13,788	9,779	0.0000
1月	0.00205	0.00355	0.00134	6,566	8,310	2,946	0.0000
2月	0.00260	0.00456	0.00107	6,316	8,060	2,602	0.0000
3月	0.00872	0.01695	0.00215	13,427	15,171	11,422	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックB：中部・北陸

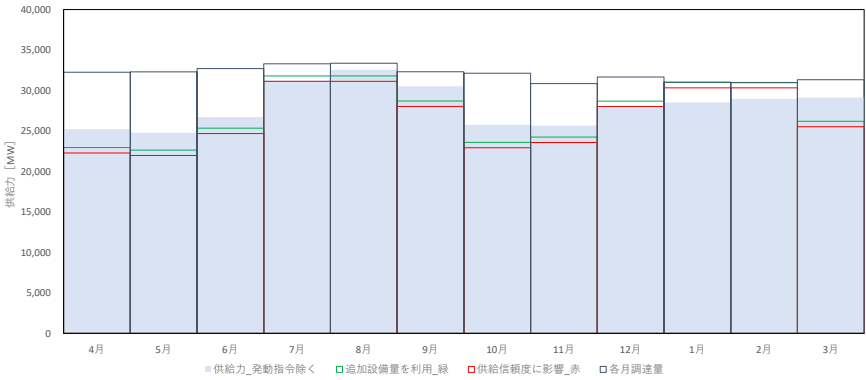
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00164	0.00628	0.00001	9,304	9,971	7,036	0.0000
5月	0.00094	0.00395	0.00003	9,662	10,329	7,510	0.0000
6月	0.00368	0.01499	0.00002	7,365	8,032	5,984	0.0000
7月	0.00089	0.00199	0.00016	2,673	3,340	2,063	0.0000
8月	0.00776	0.01411	0.00074	2,738	3,405	811	0.0000
9月	0.00168	0.00453	0.00000	4,786	5,453	1,795	0.0000
10月	0.00745	0.02570	0.00019	8,543	9,210	6,380	0.0000
11月	0.00195	0.00806	0.00023	6,602	7,270	5,181	0.0000
12月	0.00004	0.00025	0.00015	4,146	4,813	3,792	0.00003
1月	0.00089	0.00210	0.00828	1,211	1,879	2,491	0.0016
2月	0.00005	0.00023	0.00043	1,146	1,811	1,996	0.0000
3月	0.00070	0.00484	0.00000	5,131	5,798	2,218	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックC：関西・中国・四国

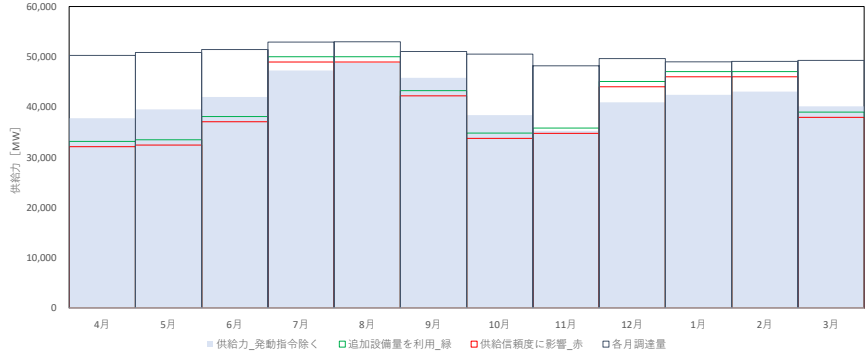
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00059	0.00432	0.00000	17,103	18,147	12,486	0.0000
5月	0.00005	0.00114	0.00000	17,369	18,413	11,322	0.0000
6月	0.00140	0.00929	0.00000	13,329	14,373	9,439	0.0000
7月	0.00007	0.00036	0.00007	4,647	5,691	5,650	0.0000
8月	0.00009	0.00056	0.00001	4,715	5,759	4,220	0.0000
9月	0.00029	0.00172	0.00000	9,520	10,564	5,241	0.0000
10月	0.00240	0.01602	0.00000	15,710	16,754	12,138	0.0000
11月	0.00046	0.00438	0.00004	12,392	13,437	12,931	0.0000
12月	0.00001	0.00011	0.00011	6,290	7,334	8,705	0.00003
1月	0.00003	0.00027	0.00316	3,769	4,714	6,558	0.0016
2月	0.00001	0.00009	0.00036	3,872	4,801	6,005	0.0000
3月	0.00043	0.00406	0.00000	10,286	11,330	9,144	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

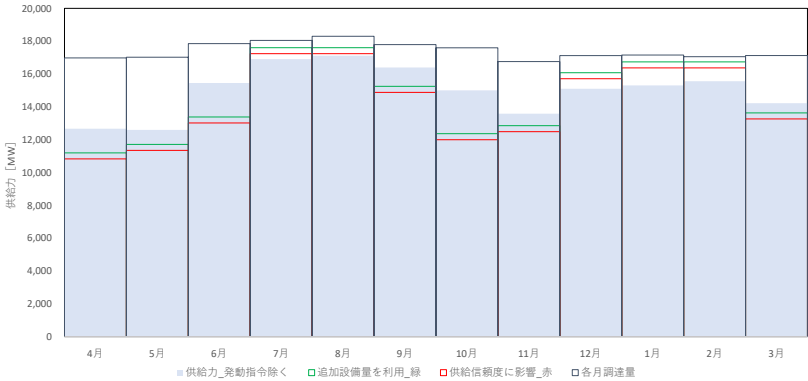
ブロックD：九州

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準） 赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準） EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値	作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量 作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量 作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)
---	---

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW] (参考値)		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.25549	0.54721	0.00425	5,785	6,151	4,313	0.0000
5月	0.18562	0.39115	0.01658	5,313	5,678	4,431	0.0000
6月	0.14891	0.29368	0.00054	4,468	4,833	2,398	0.0000
7月	0.00987	0.01989	0.00536	1,325	1,691	1,145	0.0000
8月	0.01683	0.03331	0.00559	1,576	1,941	1,184	0.0000
9月	0.03122	0.06231	0.00008	3,425	3,790	1,395	0.0000
10月	0.17928	0.35865	0.00005	5,234	5,599	2,593	0.0000
11月	0.08303	0.17544	0.01126	3,906	4,271	3,178	0.0000
12月	0.00839	0.01797	0.00927	1,925	2,291	2,024	0.0040
1月	0.01369	0.02783	0.04439	1,298	1,663	1,849	0.1196
2月	0.01170	0.02309	0.02004	1,199	1,564	1,495	0.0483
3月	0.09311	0.18487	0.02068	3,495	3,861	2,903	0.0000

※減額率の考え方については、参考資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

【補足資料】

調整不調電源については、随時更新されたブロック構成（A,B,C・・・）のうち各STEP終了時点の供給信頼度算定結果に基づき判定されます。

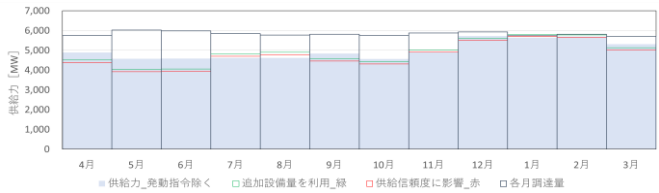
減額率については、調整期間終了時の供給信頼度算定結果をもって、約定時点でのブロック構成（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国、ブロック3：九州）に基づき決定されます。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/files/202507_youryou_teishikeikakusetsumei.pdf

ブロック1：北海道
（約定時ブロック）

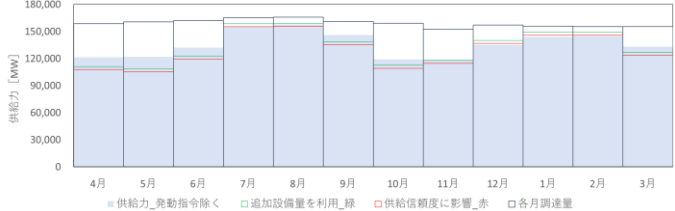
作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	1,243	1,364	864	0.0000	0.0000
5月	1,979	2,100	1,450	0.0000	0.0000
6月	1,928	2,049	1,397	0.0000	0.0000
7月	1,200	1,321	1,229	0.0017	0.0017
8月	1,048	1,169	1,148	0.0214	0.0214
9月	1,413	1,534	975	0.0000	0.0000
10月	1,335	1,456	1,198	0.0000	0.0000
11月	848	969	962	0.0334	0.0334
12月	496	617	215	0.0000	0.0000
1月	117	238	106	0.0000	0.0000
2月	217	338	102	0.0000	0.0000
3月	576	697	392	0.0000	0.0000



ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国
（約定時ブロック）

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	47,475	50,809	37,419	0.0000	0.0000
5月	51,661	54,995	38,611	0.0000	0.0000
6月	39,329	42,663	30,188	0.0000	0.0000
7月	11,679	15,013	10,263	0.0000	0.0000
8月	11,958	15,292	8,001	0.0000	0.0000
9月	27,457	30,792	14,917	0.0000	0.0000
10月	46,621	49,956	40,041	0.0000	0.0000
11月	34,363	37,697	33,737	0.0000	0.0000
12月	21,983	25,318	22,062	0.00003	0.00003
1月	11,430	14,665	11,889	0.0016	0.0016
2月	11,118	14,334	10,501	0.0000	0.0000
3月	28,267	31,602	22,392	0.0000	0.0000



ブロック3：九州
（約定時ブロック）

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	5,785	6,151	4,313	0.0000	0.0000
5月	5,313	5,678	4,431	0.0000	0.0000
6月	4,468	4,833	2,398	0.0000	0.0000
7月	1,325	1,691	1,145	0.0000	0.0000
8月	1,576	1,941	1,184	0.0000	0.0000
9月	3,425	3,790	1,395	0.0000	0.0000
10月	5,234	5,599	2,593	0.0000	0.0000
11月	3,906	4,271	3,178	0.0000	0.0000
12月	1,925	2,291	2,024	0.0040	0.0040
1月	1,298	1,663	1,849	0.0593	0.1196
2月	1,199	1,564	1,495	0.0483	0.0483
3月	3,495	3,861	2,903	0.0000	0.0000

